

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ララ・ロカレ
住 所	和歌山県田辺市上屋敷2-6-7
電話番号	0739-34-2146

事業所番号	3012250175
管理者名	河原美和子
対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

私たちは田辺市観光協会に加入し、地域活性化に繋がる活動を模索している。旧田辺市の街なかは、かつて活気があった街とは思えないほど寂しくなってきた。歴史ある店舗や建物も姿を消しつつあり、後継者問題も色濃く残る。が、ここ数年新しい街なか構想も生まれ、新たな取り組みも増えて来た。その筆頭に (株)南紀みらいさんが存在し、田辺駅前のエンブラスという建物・空間を活用して若い世代が集まり始めた。その賑わいの拡がりとして、以前から開催されていた「弁慶市」が一層注目されている。コロナ禍を経て、開催場所も扇ヶ浜公園カップパークに移し、出店する事業所も一気に増えた。田辺市住民のみならず観光を目的に来られる人も楽しまれている。ララ・ロカレもパンを中心に販売し、地域活性化に一役担うべく活動を開始した。

## &lt;目的&gt;

当法人の設立趣旨は、「街づくり」と障害を持たれた方などへの「支援」にある。老朽化し使われなくなった建物をリノベーションしてララ・ロカレというカフェにした。障害当事者が生き生きと働き、地域活性化に繋がることを目的としている。令和5年度は、店内のみならず様々な場所にパン販売に出かけた。そのことで一層地域の人々と交流し、社会の一員として活動・地域貢献することを目的としている。

## &lt;成果&gt;

弁慶市にはたくさんの方々「売り手・買い手」として来られ、大きな賑いを見せている。そこにはかつて高い町として栄えた田辺を垣間見る事が出来、日本人が古くから大切にしてきた「三方よし」の考えが息づいてように思われる。この拡がりや街なかの活気に繋がっていくよう、私たちも尽力したい。

## &lt;活動の様子&gt;



## 連携先の企業等の意見または評価

「弁慶市」は、昭和61年10月にスタートした朝市で、以来30年以上に渡り毎月第三日曜日に開催しており、令和5年9月には450回目を迎えた。弁慶市の運営は、地域の民間会社と田辺市及び周辺町村の出資による第三セクターまちづくり会社「南紀みらい(株)」が担っている。

弊社としては弁慶市は単なるマーケットイベントではなく、事業所支援に加え地域の賑わいづくり、コミュニティづくりなどのいわゆる交流の場づくりひいては地域活性化につながる事業として位置づけし継続して取り組んでいる。

2020年12月に会場を当初の闘鶏神社から扇ヶ浜公園カップパークに移し、以来、出店者数も増加し比例して来場者数も増加。現状は高齢者から若い子育て世代まで幅広い集客で、多世代によるお買い物のおあとは海辺の公園でひと時を過ごす姿もよく見受けられ、交流や賑わいづくりが実現している。

ララ・ロカレさんをはじめとする地域の人気店の出店が、弁慶市全体の魅力を高め多くの集客に繋がっており、たいへんありがたい連携となっている。

弁慶市では各店継続的な出店により固定客もついて、目指す店舗の出店を楽しみに来場される顧客も出てくることから、もともと地域内外から人気のあるララ・ロカレさんにも継続出店が期待されるが、その体制づくりが持続できるかどうか今後の課題となると思われる。





□

連携先企業名	南紀みらい株式会社	担当者名	尾崎弘和
--------	-----------	------	------

## 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ララ・ロカレ	事業所番号	3012250175
住所	和歌山県田辺市上屋敷2-6-7	管理者名	河原美和子
電話番号	0739-34-2146	対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>R6/3/8 ララ・ロカレ全体会（二カ月に一回開催）にて、「コミュニケーションが良い職場とはどんな職場？」をテーマに伝達講習を行った。田辺地域・職域連携推進協議会主催の「職場の健康づくり」研修（R6/3/1）に出席した管理者が資料を基に伝達した。『自分を大切に、相手も大切にするコミュニケーションを意識しよう』との内容。利用者6名、職員8名が参加した。</p> <p>R6/10/10.11/15.12/13 田辺市発達相談支援事業「田辺市コミュニケーション道場」に利用者3名が参加した。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <div style="text-align: center;">  <p>この講座では、各プログラムの内容を通して、自己理解を深め、お互いの思いや悩みを共有することや、新しい対人関係のスキルを習得し活用することを目的としています。講座では、より自分自身に合った「処世術」を身につけられるように、グループでの簡単な話し合いや発表を行い、仲間とともに一緒に考えていきたいと思っています。</p> <table border="1" data-bbox="845 873 1340 1008"> <caption>【日程と内容】</caption> <tr> <td>第1回</td> <td>令和5年10月10日(火)</td> <td>「あいさつから会話を始める・続ける・終わる」</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和5年11月15日(水)</td> <td>「上手な読み方・断り方」</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和5年12月13日(水)</td> <td>「自分の気持ちを知らう・伝えよう」</td> </tr> </table> <p>☆全3回のプログラムとなっておりますが、興味のあるテーマの回だけの参加も可能です。 ☆新型コロナウイルス感染状況により、日程の変更中止の可能性もあります。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <table border="0"> <tr> <td>時間</td> <td>15時30分～17時30分</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>田辺市民総合センター</td> </tr> <tr> <td>参加費</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>臨床心理士 鈴木・小阪・森本</td> </tr> <tr> <td>申し込み先</td> <td>田辺市発達相談支援事業 担当 稲田 Tel.080-9596-1077</td> </tr> <tr> <td>お願い</td> <td>他のスタッフが見学することがあります。</td> </tr> </table> </div> </div>	第1回	令和5年10月10日(火)	「あいさつから会話を始める・続ける・終わる」	第2回	令和5年11月15日(水)	「上手な読み方・断り方」	第3回	令和5年12月13日(水)	「自分の気持ちを知らう・伝えよう」	時間	15時30分～17時30分		場所	田辺市民総合センター	参加費	無料	スタッフ	臨床心理士 鈴木・小阪・森本	申し込み先	田辺市発達相談支援事業 担当 稲田 Tel.080-9596-1077	お願い	他のスタッフが見学することがあります。
第1回	令和5年10月10日(火)	「あいさつから会話を始める・続ける・終わる」																					
第2回	令和5年11月15日(水)	「上手な読み方・断り方」																					
第3回	令和5年12月13日(水)	「自分の気持ちを知らう・伝えよう」																					
時間	15時30分～17時30分																						
場所	田辺市民総合センター																						
参加費	無料																						
スタッフ	臨床心理士 鈴木・小阪・森本																						
申し込み先	田辺市発達相談支援事業 担当 稲田 Tel.080-9596-1077																						
お願い	他のスタッフが見学することがあります。																						
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>職場では、相手との信頼関係・人間関係が重要となる。利用者の中には自己表現が苦手な方も少なくない。他者の言葉も部分的に切り取って判断してしまったり、受け取り方が異なっている場合も多い。大人SSTや研修を通じて、コミュニケーション力の向上・円滑な人間関係の構築を目的として実施した。このことは働く場に必要なだけでなく、生活の場でも重要であり、生きていく上で大切な柱であると考えている。</p>																							
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>まだまだ大きな成果が出ているわけではないが、継続していくことで意識づけが出来ていくと思われる。</p> <p>「田辺市コミュニケーション道場」には、本人はじめ御家族も参加された。本人はもちろんのこと、周りの人の意識・言葉がけも大切なポイントであり、研修しながら意識して対応することが望ましいと思う。</p>																							

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

参加した3名共に真摯に研修に参加し、自身の意見も出しておられました。これからも参加したいとの感想も聞いています。今後も実施していきたいと思っています。

連携先企業（担当者）	田辺市はなまる相談事業・稲田徹
------------	-----------------

## 利用者からの意見・評価

日頃悩んでいたことを聞いて良かった、少し解決できた、これからも研修したい との感想を出してくれています。